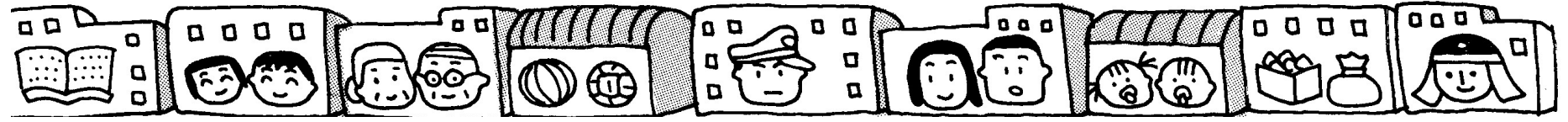


皆さんの岩沢町政4年間の評価は？



岩沢勝さんの4年前の選挙公報の公約

私たちの町は私たちの意志と責任でつくるために

- 町民の声を聞き、行財政改革を断行する
- 企業の経営意識を積極的に取り入れる
- 清潔・公正・平等の町政をすすめる
- 合併は町民の意志を尊重する
- 市街地の空洞化対策に努める

今、市町村は、国の財政難を地方に押し付けられ、難しい局面にきています。

- 2004年岩沢町政の誕生は2003年・2004年の市町村合併（2005年3月までに合併すれば合併特例債という借金をしてもいいよ・その借金額の70%は地方交付税に10年間計算にいられてあげるよというアメと、合併しない自治体は、地方交付税額を減らすよ、1万人以下の自治体は自治体の権限をなくすよというムチの国の政策）の嵐に巻き込まれ、通り抜けた時でした。
- 東松山市他7町村の比企地域の合併協議と小川町他5町村の合併協議で、嵐山町は、いつもの仕事のほかに、新しい市のイメージと財政の枠組みづくりでエネルギーを費やし、嵐山町の普段の仕事が十分できず、将来の展望が見えませんでした。
- 国の市町村合併策の前は、景気対策で公共事業をさせられ借金漬け、その上三位一体改革で地方交付税を削減され、厳しい財政です。

【町民の声を聞き、行財政改革断行】

は、どう行われたのでしょうか。

町民の方で構成された行政改革委員会の厳しい指摘で、行財政改革が行われました。改革案に町民の意見聴取もありました。

▶ 苦しい財政から少し抜け出せました。油断できないのですが、ほっとしました。

	一般会計の 将来の負担額	町民一人当りの 将来負担額
H15	66億6309万円	34万2575円
H18	58億6095万円	30万6006円

(下水道の借入金を含んでいない金額)

▶▶ ちょっと待って・・・と思ったのは

- ① 敬老会の全面廃止(私は70歳のお祝いだけは、町主催で成人式と同じ感じですべきだと希望しています。)
- ② BGプールの休止(1年後復活)

▶▶▶ 人件費削減・職員給与の減額・町長・副町長・教育長の給与の減額。早期退職を勧め新採用を少なくし、臨時職員雇用。現在、町職員の3分の1が臨時職

今後は

- ♥ 正職員の資質を高めること
- ◆ 臨時職員に正職員と同じ責任のある職務を求めて、臨時職員の時間給を正職員の最低給与の時間給と同じ金額にし、格差社会克服の一步にしてほしいのです。

【企業の経営意識を積極的に取り入れ

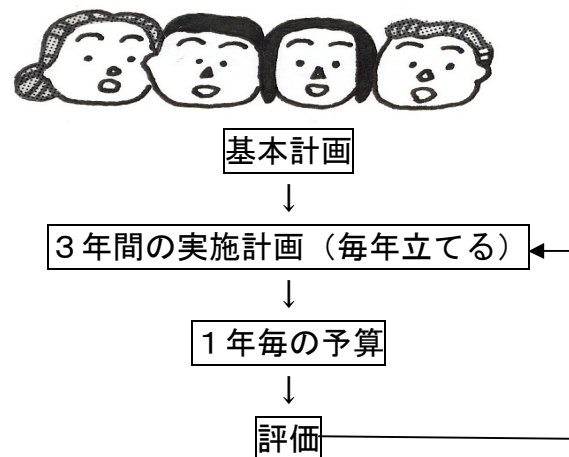
る】は、どう行われたのでしょうか。

必要性が終わった事業はやめ
必要な事業に効果的に税金を使う。

★敬老会の廃止→コミュニティ事業の補助金

各地区の皆さんの関係をつくるためにコミュニティ事業という補助金で、地区の人が企画する事業に変わってきています。

★★嵐山町は、事業を行うため計画を創ります。町民で基本計画策定委員会が作られ、基本計画にそって事業が展開されています。



★★★目にみえない改革ですが、重要です。計画をつくって、予算を立て、実施、評価し、計画の再検討のシステムが未熟でも形になりました。

今後は

町職員だけで事業評価するのではなく、住民のみなさんや専門家にも加わっていただけようようにしたいと思います。

【清潔・公正・平等の町政をすすめる】は、

どうおこなわれたのでしょうか。

清潔・構成・平等を実行するためには徹底した情報公開が必要です。ほとんどの情報が公開されるようになりました

■ 東松山市の下水道事業で情報を漏らした課長が逮捕されました。不正は情報公開でチェックすることが第1歩です。嵐山町のホームページには、町の情報が多く掲載されるようになりました。私は情報公開で町の入札をチェック、金額・地域貢献度・環境配慮・働く人の賃金なども総合的に評価して決定する仕組みを提案しています。今、変わりつつあります。

■ ■ ■ 区画整理組合の入札状況や補助金団体の情報、予算策定の基礎資料、他の市町村では情報公開をしづるものも情報公開されるようになりました。

■ ■ ■ 町職員の資質の向上は？

職員給与等がホームページに公開されています。大分県の教育委員会では採用試験での贈収賄がありました。嵐山町も、古い体質は残っていると感じています。常に公務員は批判の対象です。無難に仕事をするのではなく、課題に積極的に取り組むチャレンジ精神が育つことが必要です。

今後は

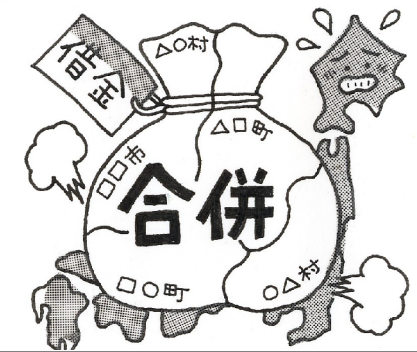
新しい事業・環境や住民に影響のある民間事業を、事前に皆さんに説明し意見を伺い「町民の意思と責任が明確な町づくり」をさらに前進させましょう。

【合併は町民の意志を尊重する】は、どう

でしょうか。

町民から市町村合併の働きかけ、有権者の住民投票を求める直接請求はありませんでした。

★町民も町長も、今は合併を考える時期ではない、今は嵐山町の課題を解決すべき時期だと判断したと考えています。



【市街地の空洞化対策に努める】は、

やっと、始まりました。

✖ 駅西側は日用品の買えるお店がなく、不便です。

◆ その解決のため昨年から国の補助金町づくり交付金を使い、駅西側の整備が始まりました。

今後は

税収が減ること・将来の負担を増やさないと頭に入れ、便利で安全な町になるよう皆さんも参加して計画を徹底的に検討しましょう。